

令和5年度美瑛町一般会計補正予算（第3号）審議資料

事業概要書

目 次

款	項	目	事業名	ページ
02	01	05	スマート行政推進事業	1
02	01	07	東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業	2
02	01	07	大学等連携事業	3
02	01	10	自転車ヘルメット着用促進事業	4
03	01	01	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	5
04	01	01	老人保健施設改修事業	6
06	01	02	美瑛小麦乾燥施設整備補助事業	7
06	01	02	美瑛小麦生産安定支援事業	8
07	01	02	起業支援事業	9
07	01	02	電子地域通貨行政ポイント事業	10
07	01	02	市街地駐車場整備事業	11
07	01	03	観光地混雑状況可視化システム導入事業	12
07	01	03	自然の村キャンプ場再整備事業	13
07	01	04	道の駅運営支援事業	14
07	02	01	芸術文化普及事業	15
08	02	01	丸山通り線道路長寿命化事業	16
08	04	01	新栄の丘展望公園トイレ改修事業	17
08	04	02	大町1丁目3号線道路改良舗装事業	18
08	05	02	東町団地ストック総合改善事業	19
08	05	02	北町団地整備事業	20

令和5年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	スマート行政推進事業	議案書	20頁
事業費	6,661千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称	金額	
	特定財源合計	0	
	一般財源	6,661	
事業概要	<p>新型コロナウイルス感染症による社会変革や多様化する住民ニーズに的確に対応するため、行政手続のスマート化やDX等による業務の効率化を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 町民の利便性の向上が期待できるほか、業務の効率化によって限られた人的資源を更なる行政サービスの向上につなげることができる。</p> <p>○内容 1 役場庁舎電話交換機リース及びFMCサービス環境構築業務 電話交換機構築及び連携設備構築一式 （固定端末N=60台、携帯端末（スマートフォン）N=100台） 2 デジタルサイネージシステム導入 デジタルサイネージN=2台（住民生活課窓口、保健福祉課窓口）</p> <p>○実績・経過 1 キャッシュレス決済システム 端末導入一式（会計課窓口及び住民生活課窓口 計2台） 2 会計年度任用職員給与システム システム導入委託一式 3 ワンストップ窓口の設置 整備工事等一式（1階町民コーナー側に新窓口を整備）</p> <p>○費用内訳 1 委託料 4,626千円 2 使用料 1,678千円 3 備品購入費 357千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業	議案書	22頁
事業費	4,620千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		0
	一 般 財 源		4,620
事業概要	<p>地域住民が世代間の交流を通じて、地域での生活をより快適に、元気で住みやすいまちづくりを進めるために必要となる中核施設を整備する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 核家族化や少子高齢化、人口減少など、地域活動を取り巻く環境の変化によって自治組織が抱える課題も複雑化している中、多世代が一つの施設に集い、共助型の活動・交流を進めることによって、地域コミュニティの持続的な発展に期待できる。</p> <p>○全体計画 1 事業期間 令和5年度～令和7年度（予定） 2 事業概要 地域コミュニティ施設（仮称）整備一式 （※事業費は基本設計等の進捗後に精査予定）</p> <p>○内容 地域コミュニティ施設（仮称）整備に係る基本設計業務一式 （介護支援・介護予防機能、子ども・子育て機能、会館機能等）</p> <p>○費用内訳 委託料 4,620千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所 管 課	まちづくり推進課	
事業名	大学等連携事業	議案書	22頁	
事業費	1,650千円			
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳			
	名 称	金 額		
	特 定 財 源 合 計			
	一 般 財 源			1,650
事業概要	<p>これまで連携してきた大学等との関係性の深化や、新たな関係性の構築を図るため、催事への出展や交流事業を実施する。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 町外の人々が町と関わりを持ち、まちづくりの担い手の一人となる「関係人口」の創出・拡大に向け、包括連携協定を締結している大学等との協働事業の実施により、町の課題解決や相互地域の交流活動・人材育成を推進する。</p> <p>○内容 1 大妻女子大学祭に出展し、地域製品の販売等を通じた町のPRを行う。 2 千代田のさくらまつりに出展し、地域製品の販売等を通じた町のPRを行う。 3 大妻女子大学の教職課程の学生を、夏冬の2回、町内の小中学校に配置し、学校をサポートするとともに、目指す職業である教育現場の実態を体感する機会とする学校サポート事業を実施する（教育委員会管理課）。</p> <p>○費用の内訳 1 旅費 364千円 2 負担金補助及び交付金 1,286千円 （1）美瑛シティプロモーション実行委員会（仮称）補助金</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	自転車ヘルメット着用促進事業	議案書	22頁
事業費	3,150千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	3,150	
	特 定 財 源 合 計	3,150	
	一 般 財 源	0	
事業概要	<p>改正道路交通法の施行により、4月1日から自転車利用時にヘルメットの着用が努力義務化されたことから、自転車を利用する際のヘルメットの着用を促進する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 町内の小中学生にヘルメットを配布することで、自転車利用時のヘルメットの着用を促進し、交通事故防止及び事故発生時の重症化を防止する。</p> <p>○内容 町内の小中学生に配布するヘルメットの購入費用</p> <p>○費用内訳 需用費 3,150千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	議案書	24頁
事業費	53,838千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		53,793
	特定財源合計		53,793
	一般財源		45
事業概要	令和5年度住民税非課税世帯等に対し、臨時特別給付金3万円を支給する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 臨時特別給付金を迅速に給付することで生活困窮世帯の経済的安定を図る。電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増加により、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、令和5年度住民税非課税世帯等に対し、臨時特別給付金を支給し、経済的な安定を図る。</p> <p>○内容 以下の要件をすべて満たす世帯に臨時特別給付金3万円を支給する。 1 令和5年6月1日時点で美瑛町に住民登録があること。 2 世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税又は免除されている世帯であること（租税条約による免除を除く）</p> <p>○費用内訳 1 報酬 843千円（会計年度任用職員） 2 共済費 150千円（会計年度任用職員社会保険料） 3 需用費 300千円（臨時特別給付金支給にかかる消耗品） 4 役務費 1,204千円（発送郵便料、臨時特別給付金振込手数料） 5 委託料 341千円（臨時特別給付金給付システム） 6 負担金及び交付金 51,000千円（臨時特別給付金費）</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課																
事業名	老人保健施設改修事業		議案書 26頁																
事業費	34,441千円																		
財源内訳	特定財源の内訳																		
	名 称		金 額																
	緊急防災減災事業債 老人保健施設改修事業債		34,400																
	特定財源合計		34,400																
	一般財源		41																
事業概要	老人保健施設ほの香の屋上防水工事を行う。																		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 老人保健施設ほの香建設から24年が経過し、屋上のウレタン塗装等が剥がれており、今後、施設内の雨漏り等が想定されることから、屋上の防水工事を全面的に補修し、施設利用者にとって、安全で快適な施設利用を図る。</p> <p>○内容 老人保健施設ほの香の屋上のウレタン塗装を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">共通仮設費</td> <td style="text-align: right;">776千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">直接工事費</td> <td style="text-align: right;">23,438千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">現場管理費</td> <td style="text-align: right;">2,794千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">一般管理費</td> <td style="text-align: right;">4,302千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">消費税</td> <td style="text-align: right;">3,131千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工事費合計</td> <td style="text-align: right;">34,441千円</td> </tr> </table> <p>○直接工事費の主な内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">直接仮設工事</td> <td style="text-align: right;">1,711千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">防水改修工事</td> <td style="text-align: right;">21,727千円</td> </tr> </table>			共通仮設費	776千円	直接工事費	23,438千円	現場管理費	2,794千円	一般管理費	4,302千円	消費税	3,131千円	工事費合計	34,441千円	直接仮設工事	1,711千円	防水改修工事	21,727千円
共通仮設費	776千円																		
直接工事費	23,438千円																		
現場管理費	2,794千円																		
一般管理費	4,302千円																		
消費税	3,131千円																		
工事費合計	34,441千円																		
直接仮設工事	1,711千円																		
防水改修工事	21,727千円																		

令和5年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	美瑛小麦乾燥施設整備補助事業		議案書 26頁
事業費	47,400千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	地域づくり総合交付金		47,400
	特定財源合計		47,400
	一般財源		0
事業概要	<p>本町における収穫後の小麦の受入体制には課題があり、麦の搬入に係る待機時間が長く、品質安定のため限られた期間で適期の収穫作業を進めなければならない生産者にとって非常に大きな負担となっている。</p> <p>ブランド化を進める美瑛小麦の安定生産を維持するため、農協に一極集中している受入機能の分散を目的に、地域の遊休施設を活用して実施する乾燥施設の整備に対して補助する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>各地域における乾燥施設の整備に対して補助することで、一極集中している小麦の受入機能が分散され、小麦の収穫から搬入までの作業の円滑化を図り、生産者の負担を軽減するとともに高品質な美瑛小麦の安定生産に結び付ける。</p> <p>○内容・計画</p> <p>1 東部地区乾燥利用組合</p> <p>(1) 受益戸数 26戸(藤野、新区画向上、美田等)</p> <p>(2) 受益面積 140ha</p> <p>(3) 整備内容 乾燥ライン新設(荷受昇降機、粗選機、乾燥機)</p> <p>2 憩センター利用組合</p> <p>(1) 受益戸数 7戸(福富瑛進、福美沢、みどり)</p> <p>(2) 受益面積 97ha</p> <p>(3) 整備内容 乾燥ライン新設(乾燥機)</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 総事業費 104,500,000円</p> <p>2 補助対象経費 95,000,000円</p> <p>3 補助額 47,400,000円(補助率1/2以内)</p> <p style="text-align: right;">※地域づくり総合交付金の活用</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	美瑛小麦生産安定支援事業		議案書 26頁
事業費	10,380千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	農業振興基金繰入金		10,380
	特定財源合計		10,380
	一般財源		0
事業概要	<p>高齢化に伴い農業経営体数が減少する中で、1経営体当たりの作付面積は増加しており、特に省力作物である小麦の作付面積は増加傾向にある。一方で、本町の小麦は農協施設に一極集中しており、近年はサイロ貯蔵量15,600tに対して受入量が超過している。</p> <p>適正な輪作体系の確立に向けて、作業を省力化する取組に対する支援等を進めているものの、実需者から引き合いの強い高品質な小麦を安定生産するため、貯蔵体制の整備は喫緊の課題であることから、農協が緊急的に実施する小麦貯蔵用スチールコンテナの整備に対して補助する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>既存のサイロでは貯蔵できない量をスチールコンテナにて受け入れ、増加傾向にある小麦の生産量に対応する。需要の高い美瑛小麦はブランド化を進めており、付加価値を付けた販売に結び付けることで農家所得の向上を期待することができる。</p> <p>○内容・計画</p> <p>小麦生産量 16,888t (過去4か年平均 (R1-R4)) サイロ貯蔵容量 15,600t コンテナ収容量 1.666t/基 コンテナ単価 40,300円/基</p> <p>(16,888t - 15,600t) ÷ 1.666t/基 = 773.1基 ≒ 773基 @40,300円 × 773基 × 1/3 = 10,383,966円 ≒ 10,380,000円</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総事業費 34,267,090円 ・補助対象経費 31,151,900円 ・補助額 10,380,000円 (補助率1/3以内) 		

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	起業支援事業		議案書	28頁
事業費	14,600千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			14,600
	特定財源合計			14,600
	一般財源			0
事業概要	町内で起業を希望する者に対し、起業に必要な経費の一部を補助する。			
事業内容・効果等	○目的・効果 町内で起業を希望する者に対し、起業に必要な経費の一部を補助することで新規起業者のさらなる増加を目指す。			
	○実績 令和3年度 補助額 3,619千円（5件） 令和4年度 補助額 1,881千円（2件）			
	○内容			
	1 補助率、補助限度額			
		補助率	補助限度額	備考
(1) 店舗等購入、施設・設備等改修工事、備品購入等に係る補助	2分の1	(1)と(2)の補助額を合計し200万円を上限(市街地商店街(本通り、丸山通り)で起業する場合は、100万円上乘せ)		
(2) 家賃等賃借料に係る補助			月額5万円を上限	
(3) 創業支援特別融資の信用保証料に係る補助	—	全額を補助	(1)の事業を実施するために融資を受けられるものに限る	
2 事業実施主体 美瑛町商工会				

令和5年度 事業概要書		所 管 課	まちづくり推進課
事業名	電子地域通貨行政ポイント事業	議案書	28頁
事業費	1,220千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		
	一 般 財 源		1,220
事業概要	電子地域通貨「Beコイン」の運用における行政としてポイントを付与する各種事業。(各課におけるポイント付与事業について集約している。)		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 ポイント付与事業を実施することで、各種事業効果を高めるとともに、Beコインの普及と利用促進、地域内の経済循環を図る。</p> <p>○事業費及び事業内容</p> <p>1 学校サポート事業（教育委員会管理課） (1) 事業費 120千円（10千円×6名×2期） (2) 事業内容 大妻女子大学の教職課程の学生を、夏冬の2回、町内の小中学校に配置し、学校をサポートするとともに、目指す職業である教育現場の実態を体感する機会とする。本プログラムに参加する学生に対しポイントを付与する。</p> <p>2 自転車ヘルメット着用促進事業（総務課） (1) 事業費 1,100千円（3,000円×365人） (2) 事業内容 自転車用ヘルメットを購入した町民（町内の小中学生を除く）に対して、購入費用の一部助成としてポイントを付与する。</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	市街地駐車場整備事業		議案書	28頁
事業費	91,440千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		過疎対策 市街地駐車場整備事業債	67,100	
		観光受入環境整備事業補助金	24,250	
		特定財源合計	91,350	
	一般財源	90		
事業概要	慢性的に駐車場不足となっている市街地において、用地を取得の上、新たな駐車場を整備する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光協会、丘のくら、ラヴニール、bi.yell等の施設が集中する市街地に新たな駐車場を整備することで、これらの施設利用者のみならず、観光客の商店街周遊による活性化、美遊バスやレンタサイクルを活用したパークアンドライドの推進に寄与する。</p> <p>○内容・計画 取得する土地 中町1丁目8604-2他7筆 面 積 2,398.20平方メートル 駐 車 台 数 小型車 75台、バス 3台</p> <p>○費用内訳 用地取得費 24,000千円 契約書印紙 10千円 用地測量費 1,980千円 解体工事費 12,100千円 駐車場整備工事 53,350千円 計 91,440千円</p> <p>○その他参考事項 駐車場整備工事費は、観光受入環境整備事業補助金（補助率1/2）を申請。</p>			

令和5年度 事業概要書		所 管 課	商工観光交流課
事業名	観光地混雑状況可視化システム導入事業	議案書	28頁
事業費	31,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	観光受入環境整備事業補助金		13,626
	過疎対策 観光地混雑状況可視化システム導入事業債		17,300
	特 定 財 源 合 計		30,926
	一 般 財 源		74
事業概要	<p>観光地の混雑状況を可視化するためのカメラ設置、画像分析システム、配信用システム、デジタルサイネージの導入を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光地となっているスポットにカメラを設置し、混雑状況の可視化を行い、その情報をデジタルサイネージやスマートフォン等を通じて発信することで観光地の混雑平準化を図る。 また、可視化した情報を収集、解析することによって農地等への無断侵入実態を把握し、観光パトロールへの活用やマナー啓発につなげる。</p> <p>○内容・計画 混雑状況可視化用カメラシステム導入（4か所） 画像分析システム導入 配信システム導入 デジタルサイネージ設置（5か所）</p> <p>○その他参考事項 観光受入環境整備事業補助金（補助率1／2）を申請</p>		

令和5年度 事業概要書		所 管 課	商工観光交流課
事業名	自然の村キャンプ場再整備事業	議案書	28頁
事業費	9,867千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	辺地対策自然の村キャンプ場再整備事業債		9,800
	特 定 財 源 合 計		9,800
	一 般 財 源		67
事業概要	自然の村キャンプ場再整備に向けた実施設計を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 現在休止している自然の村キャンプ場について、令和6年度の施設再整備に向け、本年度は実施設計を行う。</p> <p>○内容・計画 管理棟建替、ケビン修繕、常設テントサイト整備、炊事場及びシャワー棟建設、サウナ棟建設、トイレ修繕、外構工事一式に係る実施設計</p> <p>○実績・経過 自然の村キャンプ場は平成2年度にオープンしたが、施設老朽化もあり、令和3年度から休止している。平成8年には年間12,000人の利用があったが、令和2年度は944人となっている。</p> <p>○その他参考事項 自然の中でアートに親しむ新たな観光スタイルの創出とあわせて、町民と観光客の双方が一体となって多様な文化や価値観を養い、人と人との関係を生み出すための環境を構築する。 令和6年度に再整備工事を行い、令和7年度にオープンを予定。</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	道の駅運営支援事業		議案書	30頁
事業費	10,700千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	10,700	
		特定財源合計	10,700	
		一般財源	0	
事業概要	道の駅びえい「丘のくら」と「白金ビルケ」の魅力を高めつつ、効率的な運営を図るため、コンサルティングを実施する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道の駅びえい「丘のくら」と「白金ビルケ」は、昨年以降、客足は徐々に回復し、売上げも増加しているが、観光の目的地となっていない状況である。それぞれの道の駅を差別化し、魅力を高めるとともに、より質の高い観光地を目指すため、道の駅運営に関するコンサルティング業務を行う。</p> <p>○内容</p> <p>1 道の駅運営コンサルティング業務（補正予算額 5,000 千円） (1) 業務予定期間 令和5年7月～9月30日 (2) 業務内容 経営分析、課題抽出、レポート作成</p> <p>2 道の駅運営支援業務（補正予算額 5,700 千円） (1) 業務予定期間 令和5年10月～令和6年3月 (2) 業務内容 現地運営支援、改善支援、研修等</p> <p>①継続的に経営課題や変化に対応できる組織作りの支援 ②店舗改善（コンセプトメイク、サイン等の制作） ③オリジナル商品の開発（商品、メニュー開発） ④収益力向上支援（取扱商品の見直し、価格再設定及び粗利改善支援、各種コストの見直し・削減） ⑤接客力向上支援（マインドセット・オペレーションの支援）</p>			

令和5年度 事業概要書		所 管 課	文化スポーツ課																
事業名	芸術文化普及事業	議案書	30頁																
事業費	1,766千円																		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳																		
	名 称		金 額																
	特 定 財 源 合 計																		
	一 般 財 源		1,766																
事業概要	町民に対して優れた芸術鑑賞の場を提供し、芸術に親しむ機会を作るとともに、美瑛町の魅力を広くPRする。																		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 町民が芸術作品に親しむことで、まちへの誇りを感じ、心に豊かさがもたらされることで思いやりのある社会を作ることができる。</p> <p>○内容・計画 町内にアトリエを構えておられた今関一馬氏、日展会員の松下久信氏寄贈の絵画（35点）の展覧会を実施し、町内外に美瑛の風景の魅力をPRする機会とする。（令和6年2月頃にビ・エールにて実施する計画）</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 20%;">報償費</td> <td style="width: 15%;">100千円</td> <td style="width: 60%;">（講師謝礼 100千円）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>旅 費</td> <td>341千円</td> <td>（職員旅費 166千円、費用弁償 175千円）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>需用費</td> <td>525千円</td> <td>（消耗品 525千円）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>役務費</td> <td>800千円</td> <td>（通信運搬費 800千円）</td> </tr> </table>			1	報償費	100千円	（講師謝礼 100千円）	2	旅 費	341千円	（職員旅費 166千円、費用弁償 175千円）	3	需用費	525千円	（消耗品 525千円）	4	役務費	800千円	（通信運搬費 800千円）
1	報償費	100千円	（講師謝礼 100千円）																
2	旅 費	341千円	（職員旅費 166千円、費用弁償 175千円）																
3	需用費	525千円	（消耗品 525千円）																
4	役務費	800千円	（通信運搬費 800千円）																

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	丸山通り線道路長寿命化事業		議案書 32頁
事業費	43,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	公適債 丸山通り線道路長寿命化事業債		38,700
	特定財源合計		38,700
	一般財源		4,300
事業概要	道道十勝岳温泉美瑛線と環状通り線を結ぶL=896mの舗装の亀裂及びわだち掘れの解消を行う道路長寿命化工事を実施する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 舗装の亀裂及びわだち掘れを早期に解消することにより、道路の長寿命化に繋がり安心安全な通行の確保が図られる。</p> <p>○内容 舗装補修工 L=462m</p> <p>○事業計画 1 事業期間 令和4年度～令和6年度 2 事業費 90百万円（概算） 3 事業概要 舗装補修工 L=896m</p> <p>○過去の実績（令和4年度まで） 1 事業費 27,038千円 2 事業概要 実施設計 舗装補修工 L=173m</p> <p>○費用の内訳 1 工事請負費 43,000千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所 管 課	建設水道課
事業名	新栄の丘展望公園トイレ改修事業	議案書	32頁
事業費	17,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		17,000
	特 定 財 源 合 計		17,000
	一 般 財 源		0
事業概要	浄化センターの用途廃止に伴い、これまで汲取り式であった公衆トイレを浄化槽式に更新すると共に、老朽化が激しい設備の改修を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光地の公衆トイレを浄化槽に更新することで、し尿処理費を軽減することが出来る。また、苦情の多い悪臭問題の軽減にも繋がり、公衆トイレの衛生環境の向上が期待できる。</p> <p>○内容・費用の内訳 工事請負費 17,000千円 ・合併処理浄化槽（10人槽）1基 ・トイレ設備更新他 一式</p> <p>○事業計画 事業期間 令和5年度 完了</p> <p>○実績・経過 建設：平成2年</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課													
事業名	大町1丁目3号線 道路改良舗装事業		議案書	32頁												
事業費	30,000千円															
財源内訳	特定財源の内訳															
		名 称	金 額													
		公共施設等整備基金繰入金	30,000													
		特定財源合計	30,000													
		一般財源	0													
事業概要	現道は未改良で、舗装の亀裂や縁石の損傷も著しいため、これらを解消するため整備を行う。															
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安心安全な通行を確保し、周辺生活環境の改善を図る。</p> <p>○内容 改良舗装 L=124m</p> <p>○事業計画</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td> <td>事業期間</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>事業費</td> <td>30百万円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>事業概要</td> <td>全体延長L=124m 幅員W=8.0m (5.5m+1.25m×2)</td> </tr> </table> <p>○費用の内訳</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td> <td>工事請負費</td> <td>30,000千円</td> </tr> </table>				1	事業期間	令和5年度	2	事業費	30百万円	3	事業概要	全体延長L=124m 幅員W=8.0m (5.5m+1.25m×2)	1	工事請負費	30,000千円
1	事業期間	令和5年度														
2	事業費	30百万円														
3	事業概要	全体延長L=124m 幅員W=8.0m (5.5m+1.25m×2)														
1	工事請負費	30,000千円														

令和5年度 事業概要書		所管課	住民生活課
事業名	東町団地ストック総合改善事業		議案書 32頁
事業費	10,637千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	社会資本整備総合交付金		3,598
	特定財源合計		3,598
	一般財源		7,039
事業概要	<p>東町団地については、建設時に浴室の設置はあるものの、浴槽及び給湯設備が整備されていないため、入居時に浴槽設置等の費用負担がかかっている。</p> <p>現在空き室の4戸について、入居者の居住性向上のため設置するもの。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的 住戸の居住性向上のため、浴室のユニット化及び給湯設備の設置を行い安心して暮らせる住戸を供給する。</p> <p>○内容 浴室ユニット化及び三点給湯設備（浴室、洗面、流し台）の設置</p> <p>○経過 東町団地については昭和51年から53年に整備され、45年が経過しているが未だ入居率も高く、今後も継続的な需要が見込まれる。しかし、入居公募時には浴槽や給湯設備の設置が無いことから新規入居者への負担が大きい。</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐力度調査（交付金対象） 1,320千円 ・浴室ユニット化、三点給湯（交付金対象） 6,677千円 ・付帯内装修繕工事（町単独費） 2,640千円 		

令和5年度 事業概要書		所 管 課	住民生活課	
事業名	北町団地整備事業	議案書	32頁	
事業費	2,519千円			
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳			
	名 称	金 額		
	特 定 財 源 合 計			
	一 般 財 源			2,519
事業概要	<p>既に実施設計を完了している、北町団地2号棟については、2-2号棟建設に向け、近年の建築資材や労務費の高騰により修正設計が必要となる。</p> <p>また、公営住宅整備基準の一部改正により、ZEH基準に準拠することを求められている。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的 用途廃止団地および建替団地等からの移転の促進を図る。</p> <p>○内容 北町団地2-2号棟、木造2階建て（2LDK4戸）の修正設計業務を行う。</p> <p>○効果 老朽化が進んだ公営住宅の用途廃止および建替団地等対象者に対し、安全で安心な住宅を整備することにより、移転の促進を図る。</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 確認申請手数料（200㎡～500㎡） 44,000円 ・ 住宅性能評価手数料 19,200×4戸＝76,800円 ・ 北町団地修正設計業務 2,398,000円 			